

# 令和3年度 西紋地区ホタテガイ採苗情報(No.8)

令和3年4月30日

網走西部地区水産技術普及指導所

4月30日に雄武、紋別海域で行った浮遊幼生調査の結果をお知らせします。

**130~210  $\mu\text{m}$ のホタテ幼生を確認。  
130~170  $\mu\text{m}$ まで連続して出現。**

## ◎浮遊幼生調査結果(表1, 図1)

各海域のホタテ幼生の出現状況は下記のとおりです (免疫染色法による)。

- 【雄武】 水深 20m 130~180  $\mu\text{m}$  17.0 個/トッ (他二枚貝 124.5 個/トッ)
- 水深 25m 130~170  $\mu\text{m}$  22.6 個/トッ (他二枚貝 110.3 個/トッ)
- 【紋別】 水深 20m 130~170, 210  $\mu\text{m}$  52.3 個/トッ (他二枚貝 123.1 個/トッ)

表1 浮遊幼生調査結果

	殻長	雄武(20m)		雄武(25m)		紋別(20m)	
		4月30日		4月30日		4月30日	
		個数	個/トッ	個数	個/トッ	個数	個/トッ
ホ タ テ ガ イ	130-	11	7.8	19	13.4	35	24.8
	140-	5	3.5	5	3.5	23	16.3
	150-	4	2.8	6	4.2	8	5.7
	160-	2	1.4	1	0.7	4	2.8
	170-	1	0.7	1	0.7	3	2.1
	180-	1	0.7				
	190-						
	200-						
	210-					1	0.7
	計	24	17.0	32	22.6	74	52.3
その他二枚貝		176	124.5	156	110.3	174	123.1

雄武海域

紋別海域

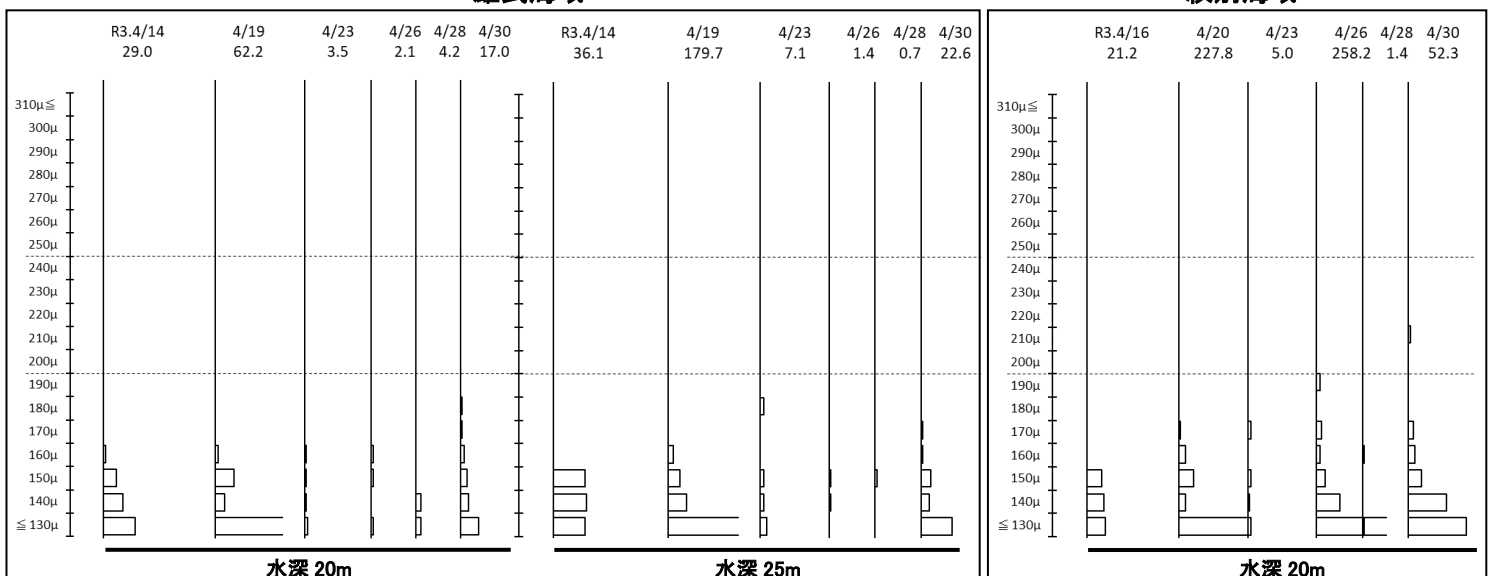


図1 殻長組成推移(表示:0~30 個/トッ)

単位:個/トッ

◎環境調査結果(表2, 図2)

水温は雄武海域では 6.1~6.8℃と前回から横ばいに推移し、紋別海域では 5.1~6.1℃と前回から上昇しました。

サンプル海水は、雄武海域では前回と同様に動物プランクトンが主体でしたが植物プランクトンも少量あり、少し濁りがありました。紋別海域では植物プランクトンが多く、強い濁りがありました。

表2 環境調査結果

深度 m	雄武				紋別		雄武 25m 地点 底:22m  紋別 20m 地点 底:18m
	20m		25m		20m		
	水温℃	塩分psu	水温℃	塩分psu	水温℃	塩分psu	
0	6.8	32.85	6.8	32.96	5.3	26.44	
5	6.4	33.34	6.4	33.37	6.1	33.27	
10	6.2	33.42	6.2	33.47	5.4	33.41	
15	6.1	33.48	6.1	33.50	5.2	33.39	
20	6.1	33.49	6.1	33.51	---	---	
25	---	---	6.1	33.52	5.1	33.38	

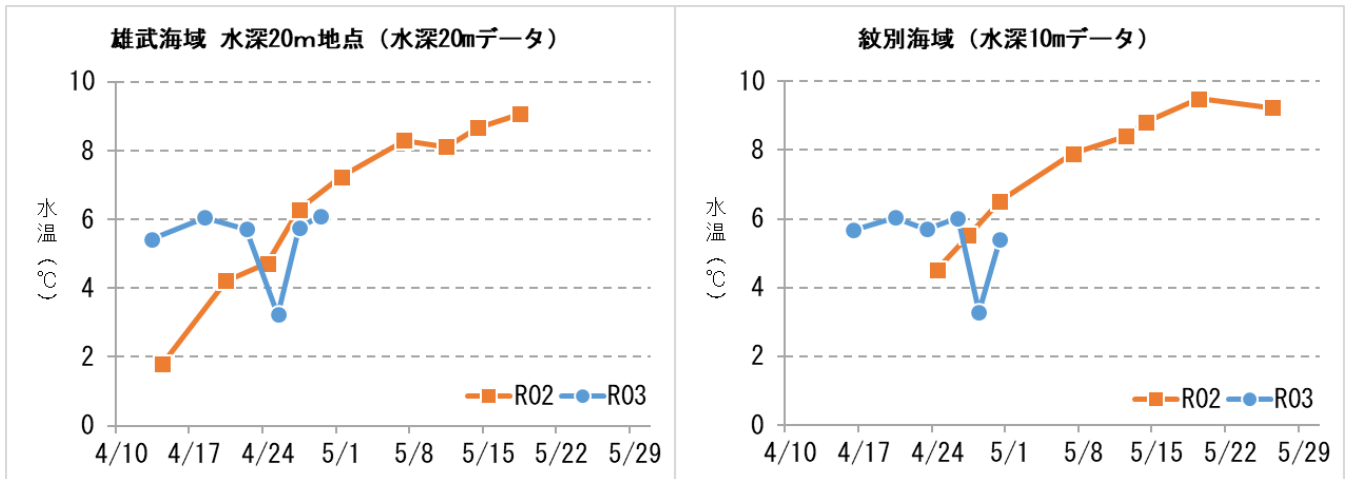


図2 水温の推移

◎他地区の情報

・成熟度調査

地区	調査日	対象貝	生殖腺指数	前回から	備考
厚田	4/28	2年貝	15.3	-1.8	・産卵進行中 ・成熟度調査終了

・浮遊幼生調査

地区	調査日	ホタテ幼生			その他 二枚貝	備考
		個/ト	サイズ	モード		
遠別	4/27	平均 15.6 (9.6~21.6)	130~180, 200	140~150	平均 22.8 (17.7~27.9)	・200μmは平均0.2個/ト(0~0.4)
浜益	4/27	3.5	130, 160, 180	130	383.4	
厚田	4/27	平均 6.4 (5.7~7.1)	120~150, 190, 220	150	平均 70.7 (38.2~103.3)	・190μm以上は平均0.4個/ト(0~0.7)

◎今後の調査予定(浮遊幼生調査) 雄武地区、沙留地区、紋別地区